平成１８年度　第７回全日本中学生バドミントン選手権大会南北海道予選会
開　　催　　要　　項

１．　趣　　旨　　この大会は、全道各地区の優秀なバドミントン選手が一堂に会して、相互に技能向上の研修をする機会とする。また、学校という枠を外し、地区ごとでチームを構成することにより、地区のバドミントン競技の普及と競技力の向上を図る。

２．　主　　催　　北海道バドミントン協会

３．　主　　管　　南空知バドミントン協会

４．　後　　援　　北海道教育委員会、（財）北海道体育協会、北海道中学校体育連盟
岩見沢市、岩見沢市教育委員会、岩見沢市体育協会

５．　期　　日　　平成１９年２月４日（日）　　午前８時００分　開場
午前　８時１０分 ～ ９時１０分　　公開練習
午前　９時００分　　監督会議
午前　９時３０分　　開会式
午前１０時００分　　競技開始
競技終了後　　閉会式

６．　会　　場　　岩見沢スポーツセンター　（岩見沢市総合公園　　電話0126－22－6240）

７．　種　　目　　男女混合による団体戦
２単２複１混（男子単－女子単－男子複－女子複－混合複）

８．　競 技 規 則　　平成１８年度（財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。新スコアリングシステムを採用する（21Ｐ×3ゲームラリーポイント）
・レフェリー　小 林 純 恵　　・デピュティーレフェリー　下 野 和 義

９．　使用用器具　　平成１８年度（財）日本バドミントン協会検定合格球（水鳥球）、及び合格用器具を使用する。

１０．競 技 方 法　　①予選リーグ、決勝トーナメント戦とする。
②試合順は上記の通り行うが、一選手の出場は１対抗戦で１マッチとする。
（単・複・混合を兼ねられない。）

１１．参 加 資 格　　平成１８年度北海道バドミントン協会に登録済みの中学１・２年生で、全国大会に出場する意志のあるもの。

１２．団 体 編 成　　①各地区協会内でチーム編成すること。
②監督１名・コーチ１名、選手男女各４～６名で編成すること。
ただし、監督は各地区協会が委嘱した指導者（成人）とする。
③負傷、疾病等による選手の変更については、所定の書面「監督・コーチ・選手変更届」を大会事務局に提出し、監督会議の了承を得ること。ただし、選手の追加は認められない。

１３．参加割当

地区協会名	函館	室蘭	苫小牧	小樽	札幌	南空知	開催地	計
割当数	2	2	2	2	2	2	1	13

※各地区協会２チームと開催地１チームとるする。ただし、棄権があった場合は、開催地区協会が補充できる。

１４．参加料　１チーム　１５，０００円

１５．申込方法　参加申込用ＦＤ「参加申込書」に必要事項を入力し、各地区協会が一括して申し込むこと。入力済みの①ＦＤ、出力した②「参加申込書」および③「所属校参加承認書」・「保護者参加承諾書」を郵送してください。

（入力できない場合は、用紙に直接記入して郵送してください。）

なお、出場の意志のない地区協会は、平成１９年1月１３日（土）までに書面をもって下記の申込先へ連絡のこと。

参加料は、各地区協会一括で、下記口座に振り込むこと。

（申　込　先）

〒068-0835　岩見沢市緑が丘７４－２

岩見沢緑陵高等学校内

宮　野　慎　哉　（宛）

電話　0126－22－3203

ＦＡＸ　0126－24－9750

（申込締切日）

平成１９年1月１６日（火）必着のこと。

（振　込　先）

空知信用金庫本店　口座番号　普通５９４４０３

南空知バドミントン協会　会　長　瀬　能　晃

１６．組合せ　平成１９年1月２０日（土）午前9時３０分より道立総合体育センターにおいて、関係者立ち会いのうえ大会競技役員長（レフェリー）・北海道バドミントン協会競技委員会が行う。

１７．表彰　上位３位までに賞状・メダルを授与する。

１８．宿泊　宿泊については，別紙の宿泊要項により斡旋する。

１９．その他

①競技中のケガについての応急処置は主催者で行うが、一切の責任は負わない。
なお、参加者は健康保険証を持参すること。（傷害保険は各自加入のこと）

②試合時の色付き着衣は、平成１８年度（財）日本バドミントン協会審査合格品とする。
背面中央にはゼッケン（縦15㎝、横30㎝）に、地区名・選手名を明記すること。

③全国大会は、平成１９年３月２５日から福井県福井市で行われ、本大会１位地区を推薦する。

④参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについて、本大会利用目的以外に使用することはありません。